

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013210 - 0001

作 業 主 管 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年1月9日		(水)	9:30		承認	審査	作成	
	作業件名	#1ガレキ撤去工事								
	発生場所	1号機北西ヤード・中継ヤード					2018/12/14	2018/12/14	2018/12/14	
	作業主管G	1号機建築グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
G	線量測定年月日	2018/12/12		測定者			測定器名	電離箱	管理番号	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③						
	1	不燃物:金属ガラ	B	01	D	B	0.3 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無
	2	不燃物:ケーブル類	B	08	D	B	0.2 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無
メ モ	3	不燃物その他(コンクリート固化)	B	10	W	B	0.3 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無
	4	不燃物その他(防災シート)	B	10	W	B	0.5 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無
	5	不燃物その他	B	10	W	B	0.2 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無
	1) 不燃物その他はビニール袋につき結露してます									
	2) 前回 不燃物搬出日 2018年 12月 13日									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	01	—	0001
				2018/12/14
調整後保管日時		2019年1月9日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年1月9日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-42	
2				
3				
4				

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不燃物:金属ガラ②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2019/1/9 9:05	0.3 m ²			1
	2	1	不燃物:ケーブル類②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2019/1/9 9:05	0.1 m ²			1
	3	1	不燃物その他(コンクリート固化)①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2019/1/9 9:05	0.3 m ²			1
	4	1	不燃物その他(防災シート)②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2019/1/9 9:05	1 m ²			1
	5	1	不燃物その他②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2019/1/9 9:05	0.2 m ²			1

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0011

作業 主 管 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年1月9日		(水)	9:00	承認	審査	作成		
	作業件名	H6エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事								
	発生場所	H6タンクエリア					2018/12/14	2018/12/14	2018/12/14	
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2018/12/12	測定者		測定器名	ICW-BL	管理番号	1F-ICWBL-14		
G	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
		①	②	③						
	1	金属ガラ	B 01	D	A	6 m ²	10 μSv/h	0.2 mSv/h	β 有	1 mSv/h
	2	不燃物その他	B 10	D	A	12 m ²	10 μSv/h	0.2 mSv/h	β 有	1 mSv/h
	3					m ²				
	4					m ²				
5					m ²					
メ モ	キャスクNo.135 No.131 No.132									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	01	—	0002
				2018/12/17
調整後保管日時		2019年1月9日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年1月9日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-42	
2				
3				
4				

保管 実績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	6m3コンテナ(ZK-01613)	5 μSv/h	5 μSv/h	5 μSv/h	固体庫9棟地上1階	2019/1/9 8:30	6 m ³		ZK-01613	1
	1	2	6m3コンテナ(ZK-01506)	5 μSv/h	5 μSv/h	5 μSv/h	固体庫9棟地上1階	2019/1/9 8:30	6 m ³		ZK-01506	1
	1	3	6m3コンテナ(ZK-01612)	5 μSv/h	5 μSv/h	5 μSv/h	固体庫9棟地上1階	2019/1/9 8:30	6 m ³		ZK-01612	1
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	上記の保管物は6m3コンテナ3基に分けて収納。
--------	-------------------------

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0011

作業 主 管 記 入 欄	保管希望日時	2019年1月9日		(水)	10:00	承認	審査	作成		
	作業件名	H6エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事								
	発生場所	H6タンクエリア					2018/12/14	2018/12/14	2018/12/14	
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
G 記 入 欄	線量測定年月日	2018/12/12	測定者			測定器名	ICW-BL		管理番号	1F-ICWBL-14
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③						
	1	金属ガラ	B	01	D	A	12 m ²	10 μSv/h	0.2 mSv/h	β有 1 mSv/h
	2	不燃物その他	B	10	D	A	6 m ²	10 μSv/h	0.2 mSv/h	β有 1 mSv/h
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				
メモ	キヤスクNo.137 No.138 No.142									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	01	—	0003
				2018/12/17
調整後保管日時		2019年1月9日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年1月9日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-42	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	6m3コンテナ(ZK-01756)	5 μSv/h	5 μSv/h	5 μSv/h	固体庫9棟地上1階	2019/1/9 9:45	6 m ³		ZK-01756	1
	1	2	6m3コンテナ(ZK-01757)	5 μSv/h	5 μSv/h	5 μSv/h	固体庫9棟地上1階	2019/1/9 9:45	6 m ³		ZK-01757	1
	1	3	6m3コンテナ(ZK-01747)	5 μSv/h	5 μSv/h	5 μSv/h	固体庫9棟地上1階	2019/1/9 9:45	6 m ³		ZK-01747	1
									m ³			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ	上記の保管物は6m3コンテナ3基に分けて収納。											

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
	②	C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐採木										
	③	状 態	D:乾燥, W:湿気有	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」								

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013803 - 0011		
作 業 主 管 記 入 欄	保管希望日時	2019年1月10日		(木)	8:30		承認	審査	作成			
	作業件名	H6エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事										
	発生場所	H5タンクエリア						2018/12/14	2018/12/14	2018/12/14		
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員			TEL			
	元請会社					担当者			TEL			
G	線量測定年月日	2018/11/17		測定者			測定器名	ICW-BL		管理番号	1F-ICWBL-14	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率			
	1	コンクリートガラ	B	02	W	A	30 m ²	20 μ Sv/h	30 μ Sv/h	無		
	2						m ²					
3						m ²						
メ モ	大型6台											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	01	—	0004
				2018/12/17
調整後保管日時		2019年1月10日		8:30
【保管時の指示事項等】				
当日の状況によって、受入台数を制限する場合があります。				

線量測定内容			
測定日	2019年1月10日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-42
2			
3			
4			

保 管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
メ モ	1	1	コンクリートガラ①	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2019/1/10 8:15	5	m ²			1
	1	2	コンクリートガラ①	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2019/1/10 8:50	5	m ²			1
	1	3	コンクリートガラ①	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2019/1/10 9:05	5	m ²			1
	1	4	コンクリートガラ①	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2019/1/10 9:25	5	m ²			1
	1	5	コンクリートガラ①	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2019/1/10 9:35	5	m ²			1
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05 —	
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —					
①	B	不 燃 物	01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類		
			06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他		
			11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 —		14 —		15 —		
			01 難燃物		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05 —		
②	D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —		
			01 状態		D:乾燥, W:湿気有		③ 履歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦礫類・伐採木管理票（別紙）

作業 主管 G 記入欄	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
			①	②	③								
	6					m'							
	7					m'							
	8					m'							
	9					m'							
	10					m'							

固体廃棄物管理G記入欄					
受付番号	廃2019	—	01	—	0004

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	6	コンクリートガラ ①	5	$\mu\text{Sv/h}$	5	$\mu\text{Sv/h}$			エリアC	2019/1/10 9:50	5 m^3			1
												m^3			
												m^3			
												m^3			
												m^3			
												m^3			
												m^3			
												m^3			
												m^3			
												m^3			
												m^3			
												m^3			
												m^3			
												m^3			
												m^3			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウェス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0011

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2019年1月11日	(金)	8:30	承認	審査	作成			
	作業件名	H6エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事								
	発生場所	H5タンクエリア			2018/12/17	2018/12/15	2018/12/15			
	作業主管G	貯留設備土木グループ		監理員		TEL				
	元請会社			担当者		TEL				
	線量測定年月日	2018/11/17	測定者		測定器名	ICW-BL	管理番号			
						1F-ICWBL-14				
	No.	保管物名	※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
1	コンクリートガラ	B	02	W	A	30 m ³	20 μ Sv/h	30 μ Sv/h	無	
2						m ³				
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				
大型6台										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
廃2019	—	01	—	0005
				2018/12/18
調整後保管日時		2019年1月11日		8:30
【保管時の指示事項等】				
当日の状況により、受入台数を制限する場合があります。				

線量測定内容			
測定日	2019年1月11日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-42
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2019/1/11 8:25	5 m ³			1
	1	2	コンクリートガラ ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2019/1/11 8:35	5 m ³			1
	1	3	コンクリートガラ ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2019/1/11 8:55	5 m ³			1
	1	4	コンクリートガラ ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2019/1/11 9:00	5 m ³			1
	1	5	コンクリートガラ ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2019/1/11 9:15	5 m ³			1

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —	
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類	
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他	
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —	
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦礫類・伐採木管理票（別紙）

作業 主管 G 記入 欄	No.	保 管 物 名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の 有無	$\beta + \gamma$ 線量率
			①	②	③							
	6					m						
	7					m						
	8					m						
	9					m						
10					m							

固体廃棄物管理G記入欄					
受付番号	廃2019	—	01	—	0005

保管 実績 記録 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	6	コンクリートガラ ①	5	$\mu\text{Sv/h}$	5	$\mu\text{Sv/h}$			エリアC	2019/1/11 9:25	5	m ³			1
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013102 - 0002

作 業 主 管 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年1月9日	(水)	8:00	承認	審査	作成				
	作業件名	土捨場北側土地造成工事									
	発生場所	1F 土捨場北側土地造成工事エリア内(GM-06 東)			2018/12/17	2018/12/17	2018/12/17				
	作業主管G	廃棄物基盤グループ		監理員		TEL					
	元請会社			担当者		TEL					
	線量測定年月日	2018/12/12	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号 F1-ICWBL-74				
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β + γ 線量率		
	1	金属がら	B	01	D	A	5 m ²	3 μSv/h	3 μSv/h	無	
	2						m ²				
	3						m ²				
	4						m ²				
	5						m ²				
	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	01	—	0006
				2018/12/18
調整後保管日時		2019年1月9日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年1月9日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-42	
2				
3				
4				

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属がら ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2019/1/9 9:00	4 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
	②	C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	③	D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013102 - 0002

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年1月11日		(金)	9:30	承認	審査	作成		
	作業件名	土捨場北側土地造成工事								
	発生場所	1F 土捨場北側土地造成工事エリア内(GM-06 東)					2018/12/17	2018/12/17	2018/12/17	
	作業主管G	廃棄物基盤グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2018/12/12	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-74		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β - α 汚染の有無	β + γ 線量率	
		①	②	③						
1	アスファルトガラ	B	09	D	A	5 m ³	3 μ Sv/h	3 μ Sv/h	無	
2						m ³				
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				
注: α 有、 β α 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄					受付
受 付 番 号					
廃2019	—	01	—	0017	2018/12/18
調整後保管日時		2019年1月11日		9:30	
【保管時の指示事項等】					

線量測定内容				
測定日	2019年1月11日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-42	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	アスファルトガラ ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2019/1/11 10:00	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 β + γ 線量率欄に「 β + γ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 β + γ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013102 - 0002

作業 主 管 記 入 欄	保管希望日時	2019年1月11日		(金)	12:30	承認	審査	作成		
	作業件名	土捨場北側土地造成工事								
	発生場所	1F 土捨場北側土地造成工事エリア内 (GM-06 東)					2018/12/17	2018/12/17	2018/12/17	
	作業主管G	廃棄物基盤グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2018/12/12	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-74		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β + γ 線量率	
		①	②	③						
1	アスファルトガラ	B	09	D	A	5 m ²	3 μSv/h	3 μSv/h	無	
2						m ²				
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				
メモ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	01	—	0018
				2018/12/18
調整後保管日時		2019年1月11日		12:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年1月11日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-42	
2				
3				
4				

保管 実績 記 入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	アスファルトガラ ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2019/1/11 12:10	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
メモ	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013204 - 0011

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年1月9日		(水)	10:00		承認	審査	作成	
	作業件名	1～4号機海側周辺構内整備工事								
	発生場所	8.5m盤既存地組ヤード(GI-21～24)								
	作業主管G	建築水対策グループ				監理員				
	元請会社					担当者				
	線量測定年月日	2018/12/17	測定者			測定器名	ICW		管理番号	F1-ICW-219
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
	1	不燃物・金属ガラ	B	01	D	B	0.5 m ²	0.05 mSv/h	0.05 mSv/h	無
	2	不燃物・その他	B	10	D	B	0.5 m ²	0.05 mSv/h	0.05 mSv/h	無
	3						m ²			
4						m ²				
5						m ²				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	01	—	0019
				2018/12/18
調整後保管日時		2019年1月9日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年1月9日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-042	
2				
3				
4				

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不燃物・金属ガラ②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2019/1/9 10:40	0.2 m ²			1
	2	1	不燃物・その他②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2019/1/9 10:40	0.5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
	②	C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	③	状 態	D:乾燥, W:湿気有	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」								

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0015

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2019年1月9日		(水)	8:30	承認	審査	作成		
	作業件名	Bエリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事								
	発生場所	Bエリア								
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2018/12/14	測定者			測定器名	βγ用電離箱			
					管理番号	F1-ICWB2-92				
メ モ	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
	1	コンクリートガラ	B	02	W	B	15 m³	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無
	2						m³			
	3						m³			
	4						m³			
	5						m³			
10tDT(5m3)×1台×3回転=15m3 8:30、9:30、10:30										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	01	—	0020
				2018/12/19
調整後保管日時		2019年1月9日		8:30
【保管時の指示事項等】				
当日の状況により、受入台数を制限する場合があります。				

線量測定内容			
測定日	2019年1月9日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-42
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2019/1/9 8:40	5 m³			1
	1	2	コンクリートガラ ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2019/1/9 9:30	5 m³			1
	1	3	コンクリートガラ ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2019/1/9 10:30	5 m³			1
									m³			
									m³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ												
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
		B	不 燃 物	06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
				01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
	②	D	難 燃 物	11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
				01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
				01 状態	D:乾燥, W:湿気有	③ 履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0005

作 業 主 管 記 入 欄	保管希望日時	2019年1月11日		(金)	9:00	承認	審査	作成		
	作業件名	H4南エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事								
	発生場所	Bエリア					2018/12/19	2018/12/19	2018/12/19	
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2018/12/14	測定者		測定器名	βγ用電離箱	管理番号	F1-ICWB2-92		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
	1	コンクリートガラ	B	02	W	B	15 m ³	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無
2						m ³				
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				
メモ	10tDT(5m3)×1台×3回転=15m3 8:30、9:30、10:30									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	01	—	0021
				2018/12/19
調整後保管日時		2019年1月11日		9:00
【保管時の指示事項等】				
当日の状況により、受入台数を制限する場合があります。				

線量測定内容				
測定日	2019年1月11日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-42	
2				
3				
4				

保 管 実 績 記 入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2019/1/11 8:45	5 m ³			1
	1	2	コンクリートガラ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2019/1/11 9:10	5 m ³			1
	1	3	コンクリートガラ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2019/1/11 9:45	5 m ³			1
									m ³			
メモ	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013210 - 0001

作 業 主 管 入 欄	保管希望日時	2019年1月9日		(水)	10:30		承認	審査	作成		
	作業件名	#1ガレキ撤去工事									
	発生場所	旧CC操作室・1号機北西ヤード						2018/12/19	2018/12/19		
	作業主管G	1号機建築グループ				監理員		TEL			
	元請会社					担当者		TEL			
	線量測定年月日	2018/12/19	測定者		測定器名	電離箱	管理番号	F1-ICWBL-33			
G 記 入 欄	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③							
	1	可燃物：2018 ZK-01549	A	04	D	B	5 m ²	0.003 mSv/h	0.08 mSv/h	β有	0.8 mSv/h
	2	不燃物：2018 ZK-01556	B	10	D	B	5 m ²	0.003 mSv/h	0.04 mSv/h	β有	0.8 mSv/h
	3						m ²				
	4						m ²				
メ モ	1)可燃物 ZK-01549 コンテナ表面線量率 γ=0.02 mSv/h β+γ=0.02 mSv/h										
	2)不燃物 ZK-01556 コンテナ表面線量率 γ=0.07 mSv/h β+γ=0.07 mSv/h										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	01	—	0022
				2018/12/19
調整後保管日時		2019年1月9日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年1月9日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-42	
2				
3				
4				

保 管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物：2018 ZK-01549	5 μSv/h	5 μSv/h	5 μSv/h	エリアWI	2019/1/9 10:25	6 m ²		ZK-01549	1
	2	1	不燃物：2018 ZK-01556	5 μSv/h	5 μSv/h	5 μSv/h	固体庫9棟地上1階	2019/1/9 10:25	6 m ²		ZK-01556	1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カテ ゴリ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 - 0005

作 業 主 管 記 入 欄	保管希望日時	2019年1月9日		(水)	11:30	承認	審査	作成		
	作業件名	H1, 2エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事								
	発生場所	G1タンク盛土上					2018/12/19	2018/12/19	2018/12/19	
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
G 記 入 欄	線量測定年月日	2018/12/19	測定者		測定器名	電離箱式サーベイメーター	管理番号	F1-ICWBL-70		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
		①	②	③						
	1	コンクリートガラ	B	02	D	B	15 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無
	2						m ²			
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				
メモ	・10tダンプ(5m3分)×3台=15m3 コンクリートガラ搬出します。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	01	—	0024
				2018/12/19
調整後保管日時		2019年1月9日		11:30
【保管時の指示事項等】				
当日の状況により、受入台数を制限する場合があります。				

線量測定内容				
測定日	2019年1月9日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-42	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				5	μ Sv/h	5	μ Sv/h								
1	1	1	コンクリートガラ①	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2019/1/9 10:50	5 m ²			1
1	2	2	コンクリートガラ①	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2019/1/9 10:55	5 m ²			1
1	3	3	コンクリートガラ①	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2019/1/9 11:25	5 m ²			1
												m ²			
												m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載															
メモ															

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0005

作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2019年1月10日	(木)	9:30	承認	審査	作成			
	作業件名	H4南エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事								
	発生場所	Bエリア			2018/12/19	2018/12/19	2018/12/19			
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2018/12/14	測定者		測定器名	βγ用電離箱	管理番号 F1-ICWB2-92			
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
	1	コンクリートガラ	B	02	W	B	15 m ³	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無
	2						m ³			
	3						m ³			
	4						m ³			
	5						m ³			
メ モ	10tDT(5m3)×1台×3回転=15m3 8:30、9:30、10:30									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	01	—	0025
				2018/12/19
調整後保管日時		2019年1月10日		9:30
【保管時の指示事項等】				
当日の状況により、受入台数を制限する場合があります。				

線量測定内容			
測定日	2019年1月10日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-42
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β+γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				①	②	③	④	⑤	⑥						
	1	1	コンクリートガラ①	5	μSv/h	5	μSv/h			エリアC	2019/1/10 8:40	5 m ³			1
	1	2	コンクリートガラ①	5	μSv/h	5	μSv/h			エリアC	2019/1/10 9:00	5 m ³			1
	1	3	コンクリートガラ①	5	μSv/h	5	μSv/h			エリアC	2019/1/10 9:15	5 m ³			1
												m ³			
												m ³			
メ モ	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載														

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウェス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0026

作業主	保管希望日時	2019年1月10日		(木)	9:00	承認	審査	作成		
	作業件名	Eエリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事								
	発生場所	H4Nエリア					2018/12/19	2018/12/19	2018/12/19	
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
管	線量測定年月日	2018/12/10	測定者		測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-137	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③						
	1	金属ガラ	B	01	D	B	18 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無
	2						m ²			
入	3						m ²			
	4						m ²			
	5						m ²			
	保管物の長さは約6m。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	01	—	0026
				2018/12/19
調整後保管日時		2019年1月10日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2019年1月10日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-42
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		EリアP(屋外)	2019/1/10 8:45	10 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012903 - 0070

作 業 主 管 記 入 欄	保管希望日時	2019年1月9日	(水)	11:30	承認	審査	作成				
	作業件名	仮設⑦変圧器盤負荷移設工事									
	発生場所	研修棟西側			2018/12/20	2018/12/20	2018/12/20				
	作業主管G	所内電源グループ		監理員		TEL					
	元請会社			担当者		TEL					
G	線量測定年月日	2018/12/17	測定者		測定器名	ICW	管理番号				
							ICW-048ICWBL-061				
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率				
		①	②	③			β・α 汚染の 有無				
							β+γ 線量率				
メ モ	1	コンクリートガラ	B	02	D	B	0.25 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	2	土砂類	B	04	D	B	0.1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	3	不燃物その他	B	10	D	B	0.25 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	4						m ²				
	5						m ²				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	01	—	0028
				2018/12/20
調整後保管日時		2019年1月9日		11:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2019年1月9日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-42
2			
3			
4			

保 管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2019/1/9 10:35	0.2 m ²			1
	2	1	土砂類②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2019/1/9 10:35	0.1 m ²			1
	3	1	不燃物その他②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2019/1/9 10:35	0.5 m ²			1
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
	②	C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐 採 木					
	③	状 態		D:乾燥, W:湿気有	履 歴		A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012903 - 0070

作 業 主 管 記 入 欄	保管希望日時	2019年1月9日		(水)	12:30	承認	審査	作成			
	作業件名	仮設⑦変圧器盤負荷移設工事									
	発生場所	研修棟西側					2018/12/20	2018/12/20	2018/12/20		
	作業主管G	所内電源グループ			監理員		TEL				
	元請会社				担当者		TEL				
G 記 入 欄	線量測定年月日	2018/12/17	測定者		測定器名	ICW		管理番号	ICW-048ICWBL-081		
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③							
	1	金属ガラ	B	01	D	B	1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	2	機器類	B	03	D	B	0.1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
3	ケーブル類	B	08	D	B	2 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無		
4	不燃物その他	B	10	D	B	0.5 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無		
5						m ²					
メ モ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	01	—	0029
				2018/12/20
調整後保管日時		2019年1月9日		12:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年1月9日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-42	
2				
3				
4				

保管 実績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2019/1/9 11:45	1 m ²			1
	2	1	機器類②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2019/1/9 11:45	0.1 m ²			1
	3	1	ケーブル類②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2019/1/9 11:45	3 m ²			1
	4	1	不燃物その他②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2019/1/9 11:45	0.5 m ²			1
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」 B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013204 - 0011

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2019年1月10日	(木)	10:00	承認	審査	作成	
	作業件名	1～4号機海側周辺構内整備工事						
	発生場所	8.5m盤既存地組ヤード(GI-21～24)			2018/12/20	2018/12/20	2018/12/20	
	作業主管G	建築水対策グループ		監理員	TEL			
	元請会社			担当者	TEL			
メ モ	線量測定年月日	2018/12/11	測定者		測定器名	ICW	管理番号	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	
		①	②	③			β・α 汚染の有無	
	1	不燃・Asガラ	B	09	D	B	5	m ²
	2						m ²	
3						m ²		
4						m ²		
5						m ²		
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。								

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	01	—	0030
				2018/12/20
調整後保管日時		2019年1月10日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2019年1月10日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-042
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不燃・Asガラ ①	5 μSv/h	7 μSv/h		エリアC	2019/1/10 10:15	6 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
	②	C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	③	D	状 態	D:乾燥, W:湿気有		履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013109 - 0003

作業 主 管 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年1月9日		(水)	10:00		承認	審査	作成	
	作業件名	1F港湾復旧改造工事								
	発生場所	1F 北防波堤						2018/12/21	2018/12/21	2018/12/21
	作業主管G	港湾土木グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/12/20	測定者			測定器名	TCS-171		管理番号	SC-011
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無
1	排砂管	C	04	D	A	4 m ²	5 μSv/h	5 μSv/h	無	
2						m ²				
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	01	—	0031
				2018/12/21
調整後保管日時		2019年1月9日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年1月9日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-179	
2				
3				
4				

保管 実績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	排砂管	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアJ	2019/1/9 10:00	4 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。 固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ												
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

※カテ ゴリ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—		
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —			
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類			
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他			
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —			
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—		
				D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」 B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013109 - 0003

作業 主 管 記 入 欄	保管希望日時	2019年1月9日	(水)	10:00	承認	審査	作成			
	作業件名	1F港湾復旧改造工事								
	発生場所	1F 北防波堤			2018/12/21	2018/12/21	2018/12/21			
	作業主管G	港湾土木グループ	監理員		TEL					
	元請会社		担当者		TEL					
G	線量測定年月日	2018/12/20	測定者		測定器名	TCS-171	管理番号	SC-011		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③						
	1	排砂管	C	04	D	A	2 m ²	5 μSv/h	5 μSv/h	無
	2						m ²			
メ モ	3						m ²			
	4						m ²			
	5						m ²			

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	01	—	0032
				2018/12/21
調整後保管日時		2019年1月9日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2019年1月9日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-179
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	排砂管	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアJ	2019/1/9 10:00	2 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
	②	C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	③	状 態	D:乾燥, W:湿気有	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」								

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013109 - 0003

作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2019年1月9日		(水)	11:00		承認	審査	作成	
	作業/件名	1F港湾復旧改造工事								
	発生場所	1F 北防波堤						2018/12/21	2018/12/21	
	作業主管G	港湾土木グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2018/12/20	測定者		測定器名	TCS-171	管理番号	SC-011		
メ モ	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
		①	②	③						
	1	排砂管	C	04	D	A	4 m ²	5 μSv/h	5 μSv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
	4						m ²			
5						m ²				

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	01	—	0033
				2018/12/21
調整後保管日時		2019年1月9日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2019年1月9日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-179
2			
3			
4			

保 管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	排砂管	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアJ	2019/1/9 11:00	4 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
	C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
			01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0016

作業 主 管 欄	保管希望日時	2019年1月9日		(水)	12:00	承認	審査	作成	
	作業件名	G6エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事							
	発生場所	残Co処理エリア				2018/12/25	2018/12/25	2018/12/25	
	作業主管G	貯留設備土木グループ		監理員		TEL			
	元請会社			担当者		TEL			
G 記 入 欄	線量測定年月日	2018/12/24	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	T-ICWBL-04	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	
		①	②	③				β + γ 線量率	
	1	コンクリートガラ	B	02	D	A	15 m ³	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h
	2						m ³		
3						m ³			
4						m ³			
5						m ³			
メモ	10tダンプ(5m3分) × 3台 = 15m3 コンクリートガラ搬出いたします。								

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	01	—	0040
				2018/12/25
調整後保管日時		2019年1月9日		12:00
【保管時の指示事項等】				
当日の状況により、受入台数を制限する場合があります。				

線量測定内容			
測定日	2019年1月9日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-42
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
1	1	1	コンクリートガラ ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2019/1/9 11:00	5 m ³			1
1	2	2	コンクリートガラ ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2019/1/9 11:20	5 m ³			1
1	3	3	コンクリートガラ ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2019/1/9 11:40	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0016

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2019年1月10日		(木)	8:00	承認	審査	作成		
	作業件名	G6エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事								
	発生場所	残Co処理エリア					2018/12/25	2018/12/25	2018/12/25	
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2018/12/24	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	T-ICWBL-04		
	No.	保管物名	※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
1	コンクリートガラ	B	02	D	A	15 m ³	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無	
2						m ³				
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				
メモ	10tダンプ(5m3分)×3台=15m3 コンクリートガラ搬出いたします。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	01	—	0041
				2018/12/25
調整後保管日時		2019年1月10日		8:00
【保管時の指示事項等】				
当日の状況により、受入台数を制限する場合があります。				

線量測定内容				
測定日	2019年1月10日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-42	
2				
3				
4				

保管 実績 記 入 欄	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β+γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				5	μ Sv/h	5	μ Sv/h								
メ モ	1	1	コンクリートガラ①	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2019/1/10 8:30	5 m ³			1
	1	2	コンクリートガラ①	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2019/1/10 9:10	5 m ³			1
	1	3	コンクリートガラ①	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2019/1/10 9:55	5 m ³			1
												m ³			
												m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
	01			伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
	D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
			01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0016

作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2019年1月11日		(金)	8:00		承認	審査	作成
	作業件名	G6エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事							
	発生場所	残Co処理エリア						2018/12/25	2018/12/25
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員		TEL		
	元請会社				担当者		TEL		
	線量測定年月日	2018/12/24	測定者		測定器名	ICWBL		管理番号	T-ICWBL-04
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
1	コンクリートガラ	B	02	D	A	15 m ³	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無
2						m ³			
3						m ³			
4						m ³			
5						m ³			
メモ	10tダンプ(5m3分)×3台=15m3 コンクリートガラ搬出いたします。								

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	01	—	0042
				2018/12/25
調整後保管日時		2019年1月11日		8:00
【保管時の指示事項等】				
当日の状況により、受入台数を制限する場合があります。				

線量測定内容			
測定日	2019年1月11日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-42
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
1	1		コンクリートガラ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2019/1/11 8:15	5 m ³			1
1	2		コンクリートガラ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2019/1/11 8:50	5 m ³			1
1	3		コンクリートガラ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2019/1/11 9:20	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
メモ	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐 採 木					
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0016

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2019年1月11日		(金)	10:00	承認	審査	作成		
	作業件名	G6エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事								
	発生場所	G6エリア					2018/12/25	2018/12/25	2018/12/25	
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2018/12/24	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	T-ICWBL-04		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
		①	②	③						
1	難燃ゴミ	C	01	D	B	1 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無	
2	金属ゴミ	B	01	D	B	4 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無	
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 瓦礫に関する連絡は、 までお願いします。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	01	—	0043
				2018/12/25
調整後保管日時		2019年1月11日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2019年1月11日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-42
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	2	1	金属ゴミ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP(屋外)	2019/1/11 11:20	1 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」 B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012601 - 0031

作 業 主 管 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年1月9日		(水)	12:00	承認	審査	作成		
	作業件名	バッファタンク取替関連除却工事								
	発生場所	2号機 CSTタンク					2018/12/25	2018/12/25		
	作業主管G	原子炉冷却グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2018/12/19	測定者		測定器名		管理番号	F1-ICWBL-75		
G	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
		①	②	③						
	1	パッキン	B 10	D A	0.1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無		
	2	ナイロン袋	A 02	D B	0.2 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無		
	3	段ボール	A 01	D B	0.2 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無		
	4	難燃シート	C 02	D B	0.2 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無		
5	番線	B 01	D B	0.2 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無			
メ モ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	01	—	0046
				2018/12/25
調整後保管日時		2019年1月9日		12:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2019年1月9日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-42
2		ICW	F1-ICW-179
3			
4			

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	パッキン ②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2019/1/9 11:10	0.1 m ²			1
	2	1	ナイロン袋	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアJ	2019/1/9 12:00	0.3 m ²			2
	3	1	段ボール	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアJ	2019/1/9 12:00	0.2 m ²			2
	4	1	難燃シート	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアJ	2019/1/9 12:00	0.05 m ²			2
	5	1	番線 ②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2019/1/9 11:10	0.2 m ²			1
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。 固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
	②	C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	③	状 態	D:乾燥, W:湿気有	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」								

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦礫類・伐採木管理票（別紙）

作業 主管 G 記入 欄	No.	保 管 物 名	※カテゴリ			物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の 有無	$\beta + \gamma$ 線量率		
			①	②	③										
	6	ゴムマット	C	01	D	B	0.1	m ²	0.01	mSv/h	0.01	mSv/h	無		
	7						m ²								
	8						m ²								
	9						m ²								
	10						m ²								

固体廃棄物管理G記入欄					
受付番号	廃2019	—	01	—	0046

保管 実績 記録 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	6	1	ゴムマット	2	$\mu\text{Sv/h}$	2	$\mu\text{Sv/h}$			エリアJ	2019/1/9 12:00	0.01	m ²			2
													m ²			
													m ²			
													m ²			
													m ²			
													m ²			
													m ²			
													m ²			
													m ²			
													m ²			
													m ²			
													m ²			
													m ²			
													m ²			
													m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ搬運し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012601 - 0031

主 管 入 欄	保管希望日時	2019年1月10日		(木)	11:00		承認	審査	作成
	作業件名	バッフアタンク取替関連除却工事							
	発生場所	2号機 CSTタンク				2018/12/25	2018/12/25	2018/12/25	
	作業主管G	原子炉冷却グループ				監理員		TEL	
	元請会社					担当者		TEL	
G 記 入 欄	線量測定年月日	2018/12/19	測定者		測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号	F1-ICWBL-75	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
		①	②	③					
	1	発砲スチロール	A 02	D B	3 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	2	アルミダクト	B 01	D B	1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
3	番線、鉄くず	B 01	D B	0.1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無		
4	ジャバラホース	A 02	D B	1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無		
5	ポリ・ビニール類	A 02	D B	0.5 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無		
メ モ	注: α 有、 β α 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。								

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	01	—	0047
				2018/12/25
調整後保管日時		2019年1月10日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2019年1月10日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-179
2		ICWBL	F1-ICWBL-42
3			
4			

保管 実績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	発砲スチロール	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアJ	2019/1/10 11:00	1.5 m ²			1
	2	1	アルミダクト②	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2019/1/10 10:45	0.5 m ²			2
	3	1	番線、鉄くず②	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2019/1/10 10:45	0.1 m ²			2
	4	1	ジャバラホース	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアJ	2019/1/10 11:00	0.9 m ²			1
	5	1	ポリ・ビニール類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアJ	2019/1/10 11:00	0.4 m ²			1

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012601 - 0031

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2019年1月10日		(木)	11:00		承認	審査	作成		
	作業件名	バッファタンク取替関連除却工事									
	発生場所	2号機 CSTタンク						2018/12/25	2018/12/25	2018/12/25	
	作業主管G	原子炉冷却グループ			監理員		TEL				
	元請会社				担当者		TEL				
線量測定年月日	2018/12/19	測定者			測定器名	電離箱式サーベイメーター		管理番号	F1-ICWBL-75		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率		
		①	②	③							
	1	局所排風機フィルター	B	01	D	B	1.2 m ²	0.01 mSv/h	0.04 mSv/h	β有	0.08 mSv/h
	2	スラッジ	B	04	D	B	0.01 m ²	0.01 mSv/h	0.04 mSv/h	β有	0.08 mSv/h
3						m ²					
4						m ²					
5						m ²					
メ モ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	01	—	0048
				2018/12/25
調整後保管日時		2019年1月10日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2019年1月10日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-42
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β+γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				5	μ Sv/h	5	μ Sv/h	20	μ Sv/h						
メ モ	1	1	局所排風機フィルター	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h	20	μ Sv/h	エリアW1	2019/1/10 10:25	1.2 m ²		ZK-01913	1
	2	1	スラッジ	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h	20	μ Sv/h	エリアW1	2019/1/10 10:25	0.01 m ²		ZK-01913	1
												m ²			
												m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ
モ 上記保管物収納後のコンテナ表面: BG=7 μ Sv/h, 表面線量率=7 μ Sv/h, β+γ線量率=7 μ Sv/h

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012802 - 0008

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2019年1月10日		(木)	10:00	承認	審査	作成						
	作業件名	焼却設備炉関係定期点検工事【定例】												
	発生場所	雑固体廃棄物焼却設備建屋					2018/12/25	2018/12/25	2018/12/25					
	作業主管G	廃棄物設備グループ			監理員		TEL							
	元請会社				担当者		TEL							
	線量測定年月日	2018/12/19	測定者		測定器名	TCS-172	管理番号	F1-SC-114						
No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率					
		①	②	③										
	1	金属ガラ	B	01	D	B	0.15	m ²	0.1	μSv/h	0.1	μSv/h	無	
	2	保温材	B	06	D	B	2.5	m ²	0.1	μSv/h	0.1	μSv/h	無	
	3	不燃物その他	B	10	D	B	0.06	m ²	0.1	μSv/h	0.1	μSv/h	無	
	4							m ²						
5							m ²							
×	企業殿持込み													
モ														

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	01	—	0053
				2018/12/26
調整後保管日時		2019年1月10日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2019年1月10日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-042
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2019/1/10 10:50	0.1 m ²			1
	2	1	保温材②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2019/1/10 10:50	2 m ²			1
	3	1	不燃物その他②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2019/1/10 10:50	0.1 m ²			1
									m ²			
									m ²			
×	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											
モ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウイス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013205 - 0003	
作業主管理記入欄	保管希望日時	2019年1月10日		(木)	10:30		承認	審査	作成		
	作業件名	事務本館ゲートモニタ設置に伴う除却工事									
	発生場所	固体廃棄物貯蔵庫6号棟～8号棟 1階、地下1階、地下2階						2018/12/26	2018/12/26	2018/12/26	
	作業主管G	建築総合工事グループ				監理員			TEL		
	元請会社					担当者			TEL		
	線量測定年月日	2018/11/12	測定者			測定器名	線量測定器		管理番号	F1-ICW-400	
G記入欄	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
		①	②	③							
	1	金属ガラ	B 01	D A	5	m ²	3 μSv/h	3 μSv/h	無		
	2	盤類	B 03	D A	3	m ²	3 μSv/h	3 μSv/h	無		
	3					m ²					
	4					m ²					

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	01	—	0054
				2018/12/26
調整後保管日時		2019年1月10日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年1月10日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-042	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2019/1/10 10:30	3 m ²			1
	2	1	盤類①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2019/1/10 10:30	2 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012601 - 0031

作 業 主 管 記 入 欄	保管希望日時	2019年1月9日		(水)	12:30	承認	審査	作成			
	作業件名	パツファタンク取替関連除却工事									
	発生場所	2号機 CSTタンク					2018/12/26	2018/12/26	2018/12/26		
	作業主管G	原子炉冷却グループ			監理員		TEL				
	元請会社				担当者		TEL				
G 記 入 欄	線量測定年月日	2018/12/19	測定者		測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号	F1-ICWBL-75			
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率		
		①	②	③							
	1	鋼材	B	01	D	A	0.2 m ²	0.01 mSv/h	0.015 mSv/h	β有	0.05 mSv/h
	2						m ²				
3						m ²					
4						m ²					
5						m ²					
注:	α有、βα有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	01	—	0064
				2018/12/27
調整後保管日時		2019年1月9日		12:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年1月9日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-42	
2				
3				
4				

保 管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	鋼材	5 μSv/h	5 μSv/h	300 μSv/h	エリアW1	2019/1/9 11:35	0.2 m ²		ZK-01913	1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ	上記保管物収納後のコンテナ表面: BG=7 μSv/h, 表面線量率=7 μSv/h, β+γ線量率=7 μSv/h											

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
	②	C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	③	D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0028

作業 主 管 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年1月10日	(木)	10:30	承認	審査	作成												
	作業件名	G4エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事																	
	発生場所	G4南エリア			2018/12/27	2018/12/26	2018/12/26												
	作業主管G	貯留設備土木グループ		監理員		TEL													
	元請会社			担当者		TEL													
	線量測定年月日	2018/12/24	測定者		測定器名	βγ用電離箱													
					管理番号	1F-ICWBL-92													
G	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率										
		①	②	③															
	1	ニードフルマット	B	10						D	A	2	m ²	0.002	mSv/h	0.002	mSv/h	無	
	2											m ²							
	3											m ²							
	4											m ²							
メ モ	4tユニック車1台																		

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	01	—	0065
				2018/12/27
調整後保管日時		2019年1月10日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年1月10日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-42	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ニードフルマット②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアPI(屋外)	2019/1/10 10:35	1.5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—	
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —		
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類	
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—	
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—	
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0028

作業 主 管 入 欄	保管希望日時	2019年1月10日		(木)	11:30	承認	審査	作成					
	作業件名	G4エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事											
	発生場所	G4南エリア					2018/12/27	2018/12/26	2018/12/26				
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員		TEL						
	元請会社				担当者		TEL						
	線量測定年月日	2018/12/24	測定者		測定器名	βγ用電離箱	管理番号	1F-ICWBL-92					
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率				
1	ポリウレア	C	04	D	A	2	m ²	0.002	mSv/h	0.002	mSv/h	無	
2							m ²						
3							m ²						
4							m ²						
5							m ²						
メモ	4tユニック車1台												

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	01	—	0066
				2018/12/27
調整後保管日時		2019年1月10日		11:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2019年1月10日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-179
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ポリウレア	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアJ	2019/1/10 11:30	0.2 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」 B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013213 - 0004						
作業主	保管希望日時	2019年1月10日		(木)	11:30		承認	審査	作成							
	作業件名	1～3号機T/B下屋雨樋浄化材設置工事														
	発生場所	各タンクエリア						2018/12/27	2018/12/26	2018/12/26						
	作業主管G	建築水対策グループ				監理員			TEL							
	元請会社					担当者			TEL							
管	線量測定年月日	2019/1/9		測定者			測定器名	ICWBL(β+γ)		管理番号	F1-ICWBL-128					
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率					
		①	②	③												
	1	不燃物(単管パイプ等)			B	01	D	B	1	m ²	0.007	mSv/h	0.06	mSv/h	無	
	2	不燃物(足場板等)			B	10	D	B	2.5	m ²	0.007	mSv/h	0.015	mSv/h	無	
入	3															
	4															
	5															
欄	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。															

固体廃棄物管理G記入欄				受付	
受 付 番 号					
廃2019	—	01	—	0068	2018/12/27
調整後保管日時		2019年1月10日		11:30	
【保管時の指示事項等】					

線量測定内容			
測定日	2019年1月10日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-42
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				5	μ Sv/h								
1	1	1	不燃物(単管パイプ等) ①	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h	エリアP1(屋外)	2019/1/10 11:00	4	m ²		1
											m ²		
											m ²		
											m ²		
											m ²		

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
				01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013213 - 0004

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年1月11日	(金)	11:30	承認	審査	作成			
	作業件名	1～3号機T/B下屋雨樋浄化材設置工事								
	発生場所	各タンクエリア			2018/12/27	2018/12/26	2018/12/26			
	作業主管G	建築水対策グループ		監理員	TEL					
	元請会社			担当者	TEL					
	線量測定年月日	2019/1/9	測定者		測定器名	ICWBL(β+γ)	管理番号	F1-ICWBL-128		
	No.	保管物名	※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③						
1	不燃物(単管パイプ等)	B	01	D	B	1 m ³	0.007 mSv/h	0.06 mSv/h	無	
2	不燃物(足場板等)	B	10	D	B	2.5 m ³	0.007 mSv/h	0.015 mSv/h	無	
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	01	—	0069
				2018/12/27
調整後保管日時		2019年1月11日		11:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年1月11日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-42	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不燃物(単管パイプ等) ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP(屋外)	2019/1/11 11:00	1 m ³			1
	2	1	不燃物(足場板等) ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP(屋外)	2019/1/11 11:00	3 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票														計上No. 6013704 - 0027																																																																																																																																																																																	
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2019年1月11日		(金)		10:30		承認		審査		作成																																																																																																																																																																																		
	作業件名		H5北・H6北エリアタンクリプレイス関連工事																																																																																																																																																																																												
	発生場所		H6北、G6、G4南タンクエリア																																																																																																																																																																																												
	作業主管G		貯留設備グループ				監理員		TEL																																																																																																																																																																																						
	元請会社						担当者		TEL																																																																																																																																																																																						
	線量測定年月日		2018/12/19		測定者				測定器名		ICW(B)		管理番号 F1-ICWBL-35																																																																																																																																																																																		
	No.		※カテゴリ			物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無		β + γ 線量率																																																																																																																																																																																	
			① ② ③																																																																																																																																																																																												
	1		6m3コンテナ(2018ZK-01831)			B 01 D B		6 m ³		0.002 mSv/h		0.004 mSv/h		β 有 0.5 mSv/h																																																																																																																																																																																	
	2		6m3コンテナ(2018ZK-01832)			B 01 D B		6 m ³		0.002 mSv/h		0.006 mSv/h		β 有 0.05 mSv/h																																																																																																																																																																																	
3		6m3コンテナ(2018ZK-01789)			B 01 D B		6 m ³		0.002 mSv/h		0.01 mSv/h		β 有 0.4 mSv/h																																																																																																																																																																																		
4		6m3コンテナ(2018ZK-01792)			B 01 D B		6 m ³		0.002 mSv/h		0.008 mSv/h		β 有 0.1 mSv/h																																																																																																																																																																																		
5																																																																																																																																																																																															
β + γ 線量率は廃棄物表面線量を示す																																																																																																																																																																																															
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="5">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th>測定日</th> <th colspan="4">2019年1月11日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th colspan="2">管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICWBL</td> <td colspan="2">F1-ICWBL-42</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> </tbody> </table>														線量測定内容					測定日	2019年1月11日				測定No.	氏名	測定器	管理番号		1		ICWBL	F1-ICWBL-42		2					3					4																																																																																																																																																			
線量測定内容																																																																																																																																																																																															
測定日	2019年1月11日																																																																																																																																																																																														
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																																																																																																																																																																												
1		ICWBL	F1-ICWBL-42																																																																																																																																																																																												
2																																																																																																																																																																																															
3																																																																																																																																																																																															
4																																																																																																																																																																																															
保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.		枝番		保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所		保管日時		物 量		再利用/ 減容可否		コンテナNo.		測定No.																																																																																																																																																																								
	1		1		6m3コンテナ(2018ZK-01831)		5 μSv/h		5 μSv/h		5 μSv/h		固体庫9棟地上1階		2019/1/11 10:50		6 m ³				ZK-01831		1																																																																																																																																																																								
	2		1		6m3コンテナ(2018ZK-01832)		5 μSv/h		5 μSv/h		5 μSv/h		固体庫9棟地上1階		2019/1/11 10:50		6 m ³				ZK-01832		1																																																																																																																																																																								
	3		1		6m3コンテナ(2018ZK-01789)		5 μSv/h		5 μSv/h		5 μSv/h		固体庫9棟地上1階		2019/1/11 10:50		6 m ³				ZK-01789		1																																																																																																																																																																								
	4		1		6m3コンテナ(2018ZK-01792)		5 μSv/h		5 μSv/h		5 μSv/h		固体庫9棟地上1階		2019/1/11 10:50		6 m ³				ZK-01792		1																																																																																																																																																																								
	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																																																																																																																																																																														
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="14">※カテゴリ</th> </tr> <tr> <th colspan="2">A</th> <th colspan="2">可燃物</th> <th colspan="2">01 紙・ウエス類</th> <th colspan="2">02 プラスチック・ポリ・ビニール類</th> <th colspan="2">03 木材類</th> <th colspan="2">04 可燃物その他</th> <th colspan="2">05</th> <th colspan="2">—</th> </tr> <tr> <th colspan="2">B</th> <th colspan="2">不燃物</th> <th colspan="2">06 金属ガラ</th> <th colspan="2">07 コンクリートガラ</th> <th colspan="2">08 機器類・制御盤類</th> <th colspan="2">09 土砂類</th> <th colspan="2">10</th> <th colspan="2">塩化ビニール類</th> </tr> <tr> <th colspan="2">C</th> <th colspan="2">難燃物</th> <th colspan="2">06 保温材</th> <th colspan="2">07 石綿含有物</th> <th colspan="2">08 ケーブル類</th> <th colspan="2">09 アスファルトガラ</th> <th colspan="2">10</th> <th colspan="2">不燃物その他</th> </tr> <tr> <th colspan="2">D</th> <th colspan="2">伐採木</th> <th colspan="2">01 フランジタンク本体</th> <th colspan="2">12 フランジタンク付属品</th> <th colspan="2">13</th> <th colspan="2">14</th> <th colspan="2">15</th> <th colspan="2">—</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="2"></th> <th colspan="2">01 ゴム類</th> <th colspan="2">02 難燃シート類</th> <th colspan="2">03 ホース類</th> <th colspan="2">04 難燃物その他</th> <th colspan="2">05</th> <th colspan="2">—</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="2"></th> <th colspan="2">01 伐採木(幹・根)</th> <th colspan="2">02 伐採木(枝・葉)</th> <th colspan="2">03</th> <th colspan="2">04</th> <th colspan="2">05</th> <th colspan="2">—</th> </tr> <tr> <th colspan="2">②</th> <th colspan="2">状 態</th> <th colspan="2">D:乾燥, W:湿気有</th> <th colspan="2">③</th> <th colspan="2">履 歴</th> <th colspan="6">A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="14">注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)</td> </tr> <tr> <td colspan="14">注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。</td> </tr> <tr> <td colspan="14">注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。</td> </tr> </tbody> </table>																							※カテゴリ														A		可燃物		01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05		—		B		不燃物		06 金属ガラ		07 コンクリートガラ		08 機器類・制御盤類		09 土砂類		10		塩化ビニール類		C		難燃物		06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10		不燃物その他		D		伐採木		01 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13		14		15		—						01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05		—						01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03		04		05		—		②		状 態		D:乾燥, W:湿気有		③		履 歴		A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」						注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)														注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。														注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。													
	※カテゴリ																																																																																																																																																																																														
	A		可燃物		01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05		—																																																																																																																																																																																
B		不燃物		06 金属ガラ		07 コンクリートガラ		08 機器類・制御盤類		09 土砂類		10		塩化ビニール類																																																																																																																																																																																	
C		難燃物		06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10		不燃物その他																																																																																																																																																																																	
D		伐採木		01 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13		14		15		—																																																																																																																																																																																	
				01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05		—																																																																																																																																																																																	
				01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03		04		05		—																																																																																																																																																																																	
②		状 態		D:乾燥, W:湿気有		③		履 歴		A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」																																																																																																																																																																																					
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)																																																																																																																																																																																															
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。																																																																																																																																																																																															
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。																																																																																																																																																																																															

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 0013211 - 0001

作 業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年1月9日	(水)	10:30	承認	審査	作成			
	作業件名	2号機周辺建屋屋根面雨水対策								
	発生場所	2号機原子炉建屋周辺ヤード			2018/12/27	2018/12/27	2018/12/27			
	作業主管G	2号機建築グループ		監理員		TEL				
	元請会社			担当者		TEL				
	線量測定年月日	2018/12/24	測定者		測定器名	ICW	管理番号 F1-ICW-051			
G 記 入 欄 メ モ	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β + γ 線量率	
		①	②	③						
	1	ダンボール他(紙・ウェス類)	A 01	D	B	0.5 m ²	0.01 mSv/h	0.02 mSv/h	無	
	2	ビニール袋他(プラ・ポリ・ビニール類)	A 02	D	B	0.5 m ²	0.01 mSv/h	0.02 mSv/h	無	
	3	角材他(木材類)	A 03	D	B	0.5 m ²	0.01 mSv/h	0.02 mSv/h	無	
	4	土嚢袋他(可燃その他)	A 04	D	B	0.5 m ²	0.01 mSv/h	0.02 mSv/h	無	
5	ゴムシート他(ゴム類)	C 01	D	B	0.5 m ²	0.01 mSv/h	0.03 mSv/h	無		
	回収希望 GM-28北西									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	01	—	0071
				2018/12/27
調整後保管日時		2019年1月11日		9:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の話込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2019年1月11日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-179
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ダンボール他(紙・ウェス類)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアJ	2019/1/11 9:20	1 m ²			1
	2	1	ビニール袋他(プラ・ポリ・ビニール類)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアJ	2019/1/11 9:20	1.2 m ²			1
	2	2	ビニール袋他(プラ・ポリ・ビニール類) (→H)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアJ	2019/1/11 9:20	1 m ²			1
	4	1	土嚢袋他(可燃その他)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアJ	2019/1/11 9:20	0.4 m ²			1
	5	1	ゴムシート他(ゴム類)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアJ	2019/1/11 9:20	0.1 m ²			1

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウェス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—	
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —		
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類	
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—	
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—	
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」・B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦礫類・伐採木管理票（別紙）

作業主 管 G 記 入 欄	No.	保 管 物 名	※カテゴリ			物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の 有無	$\beta + \gamma$ 線量率		
			①	②	③										
	6	ピンクシート他(難燃シート類)	C	02	D	B	0.5	m ²	0.01	mSv/h	0.03	mSv/h	無		
	7	ゴムホース他(ゴム類)	C	01	D	B	0.5	m ²	0.01	mSv/h	0.02	mSv/h	無		
	8	ピンクテープ他(難燃その他)	C	04	D	B	0.5	m ²	0.01	mSv/h	0.02	mSv/h	無		
	9							m ²							
	10							m ²							

固体廃棄物管理G記入欄					
受付番号	廃2019	—	01	—	0071

[illegible]

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013211 - 0001

作業 主 管 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年1月11日		(金)	10:00	承認	審査	作成		
	作業件名	2号機周辺建屋屋根面雨水対策								
	発生場所	2号機原子炉建屋周辺ヤード					2018/12/27	2018/12/27	2018/12/27	
	作業主管G	2号機建築グループ			監理員			TEL		
	元請会社				担当者			TEL		
	線量測定年月日	2018/12/26	測定者			測定器名	ICW		管理番号	F1-ICW-051
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
1	空缶他(金属ガラ)			B 01 D B	2 m ²	0.01 mSv/h	0.02 mSv/h	無		
2	ケーブル他(ケーブル類)			B 08 D B	1 m ²	0.01 mSv/h	0.03 mSv/h	無		
3	鉄板入り安全靴他(不燃物その他)			B 10 D B	2 m ²	0.01 mSv/h	0.05 mSv/h	無		
4					m ²					
5					m ²					
メ モ	企業殿持込み									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	01	—	0072
				2018/12/27
調整後保管日時		2019年1月11日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年1月11日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-042	
2				
3				
4				

保管 実績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	空缶他(金属ガラ) ②	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2019/1/11 9:30	2 m ²			1
	2	1	ケーブル他(ケーブル類) ②	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2019/1/11 9:30	1 m ²			1
	3	1	鉄板入り安全靴他(不燃物その他) ②	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2019/1/11 9:30	2 m ²			1
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6015203 - 0001

作 業 主 管 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年1月9日		(水)	11:00	承認	審査	作成		
	作業件名	構内所在不明物品の片付け業務委託3期								
	発生場所	5・6号西ヤードA					2018/12/28	2018/12/28		
	作業主管G	工事基盤整備グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2018/12/10	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-033		
	No.	保管物名	※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
1	不燃物その他	B	10	D	A	30 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	β有	0.018 mSv/h
2	金属ガラ	B	01	D	A	15 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無	
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				
No.1の物品は6m3コンテナ4基										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	01	—	0079
				2019/1/7
調整後保管日時		2019年1月9日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年1月9日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-42	
2				
3				
4				

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h						
	1	1	6m3コンテナ (ZK-01572)	5	μSv/h	5	μSv/h	5	μSv/h	固体庫9棟地上1階	2019/1/9 10:00	6 m ³		ZK-01572	1
	1	2	6m3コンテナ (ZK-01875)	5	μSv/h	5	μSv/h	5	μSv/h	固体庫9棟地上1階	2019/1/9 10:00	6 m ³		ZK-01875	1
	1	3	6m3コンテナ (ZK-01864)	5	μSv/h	5	μSv/h	5	μSv/h	固体庫9棟地上1階	2019/1/9 10:00	6 m ³		ZK-01864	1
	1	4	6m3コンテナ (ZK-01575)	5	μSv/h	5	μSv/h	5	μSv/h	固体庫9棟地上1階	2019/1/9 10:00	6 m ³		ZK-01575	1
	2	1	金属ガラ①	5	μSv/h	5	μSv/h			エリアP1(屋外)	2019/1/9 11:15	15 m ³			1
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載															
No.1の保管物は6m3コンテナ4基に分けて収納。															

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」 B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6015203 - 0001

作業主管理	保管希望日時	2019年1月10日		(木)	11:30		承認	審査	作成			
	作業件名	構内所在不明物品の片付け業務委託3期										
	発生場所	5-6号西ヤードA						2018/12/28	2018/12/28	2018/12/28		
	作業主管G	工事基盤整備グループ				監理員	TEL					
	元請会社					担当者	TEL					
	線量測定年月日	2018/12/10	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-033		
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
1	不燃物その他			B	10	D	A	30 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	β有	0.018 mSv/h
2	金属ガラ			B	01	D	A	15 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無	
3	不燃物その他			B	10	D	A	5 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無	
4								m ²				
5								m ²				
メモ	No.1の物品は6m3コンテナ4基											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	01	—	0080
				2019/1/7
調整後保管日時		2019年1月10日		11:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年1月10日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-42	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.	
				5	μSv/h									
実 績 記 入 欄	1	1	6m3コンテナ(ZK-01876)	5	μSv/h	5	μSv/h	5	μSv/h	固体庫9棟地上1階	2019/1/10 10:40	6 m ²	ZK-01876	1
	1	2	6m3コンテナ(ZK-01871)	5	μSv/h	5	μSv/h	5	μSv/h	固体庫9棟地上1階	2019/1/10 10:40	6 m ²	ZK-01871	1
	1	3	6m3コンテナ(ZK-01570)	5	μSv/h	5	μSv/h	5	μSv/h	固体庫9棟地上1階	2019/1/10 10:40	6 m ²	ZK-01570	1
	1	4	6m3コンテナ(ZK-01571)	5	μSv/h	5	μSv/h	5	μSv/h	固体庫9棟地上1階	2019/1/10 10:40	6 m ²	ZK-01571	1
	2	1	金属ガラ①	5	μSv/h	5	μSv/h			エリアPI(屋外)	2019/1/10 11:30	8 m ²		1
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載														
メモ	No.1の保管物は6m3コンテナ4基に分けて収納。No.3の保管物は中止。													

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」・B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6015203 - 0001

作業主管理	保管希望日時	2019年1月11日	(金)	10:30	承認	審査	作成				
	作業件名	構内所在不明物品の片付け業務委託3期									
	発生場所	5・6号西ヤードA			2018/12/28	2018/12/28	2018/12/28				
	作業主管G	工事基盤整備グループ		監理員	TEL						
	元請会社			担当者	TEL						
G記入欄	線量測定年月日	2018/12/10	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号 F1-ICWBL-033				
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率				
		①	②	③			β・α 汚染の有無				
							β + γ 線量率				
	1	不燃物その他	B	10	D	A	30 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	β 有	0.015 mSv/h
2	金属ガラ	B	01	D	A	15 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無		
3	ケーブル類	B	08	D	A	5 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無		
4						m ²					
5						m ²					
メモ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 6m3コンテナ5基										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	01	—	0081
				2019/1/7
調整後保管日時		2019年1月11日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年1月11日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-42	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	6m3コンテナ(ZK-01802)	5 μSv/h	5 μSv/h	5 μSv/h	固体庫9棟地上1階	2019/1/11 9:40	6 m ³		ZK-01802	1
	2	1	金属ガラ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2019/1/11 11:25	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
メモ	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											
	No.1の保管物は6m3コンテナ1基に収納。No.3の保管物は中止。											

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0040

作業 主 管 G 記 入 欄 メモ	保管希望日時	2019年1月11日		(金)	11:00		承認	審査	作成		
	作業件名	タンク連結管他点検関連									
	発生場所	J1中エリア						2019/1/7	2019/1/7	2019/1/7	
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員		TEL			
	元請会社					担当者		TEL			
	線量測定年月日	2018/11/26	測定者		測定器名	電離箱サーベイメータ	管理番号	F1-ICWBL-23			
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β ・ α 汚染の有無	β + γ 線量率
	1	金属ガラ	B	01	D	B	0.6 m ³	0.01 mSv/h	0.6 mSv/h	β 有	30 mSv/h
	2						m ³				
	3						m ³				
4						m ³					
5						m ³					

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	01	—	0089
				2019/1/7
調整後保管日時		2019年1月11日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年1月11日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-42	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メモ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ	5 μ Sv/h	10 μ Sv/h	120 μ Sv/h	エリアW1	2019/1/11 10:20	0.6 m ³		ZK-01913	1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

上記保管物収納後のコンテナ表面: BG=7 μ Sv/h, 表面線量率=7 μ Sv/h, β + γ 線量率=7 μ Sv/h

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01紙・ウエス類	02プラスチック・ポリ・ビニール類	03木材類	04可燃物その他	05—
				06—	07—	08—	09—	10—
		B	不 燃 物	01金属ガラ	02コンクリートガラ	03機器類・制御盤類	04土砂類	05塩化ビニール類
				06保温材	07石綿含有物	08ケーブル類	09アスファルトガラ	10不燃物その他
				11フランジタンク本体	12フランジタンク付属品	13—	14—	15—
		C	難燃物	01ゴム類	02難燃シート類	03ホース類	04難燃物その他	05—
				D	伐 採 木	01伐採木(幹・根)	02伐採木(枝・葉)	03—

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 β + γ 線量率欄に「 β + γ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 β + γ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0040

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年1月11日		(金)	11:30		承認	審査	作成		
	作業件名	タンク連結管他点検関連									
	発生場所	J1中エリア						2019/1/7	2019/1/7	2019/1/7	
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員		TEL			
	元請会社					担当者		TEL			
	線量測定年月日	2018/11/26	測定者		測定器名	電離箱サーベイメータ	管理番号	F1-ICWBL-23			
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率		
	1	難燃シート類	C	02	D	B	0.3 m ²	0.01 mSv/h	0.2 mSv/h	β 有	10 mSv/h
	2	難燃物その他	C	04	D	A	1 m ²	0.01 mSv/h	0.6 mSv/h	β 有	30 mSv/h
	3						m ²				
4						m ²					
5						m ²					

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	01	—	0090
				2019/1/7
調整後保管日時		2019年1月11日		11:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2019年1月11日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-42
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	難燃シート類	5 μSv/h	10 μSv/h	80 μSv/h	エリアW1	2019/1/11 10:40	0.3 m ²		ZK-01918	1
	2	1	難燃物その他	5 μSv/h	10 μSv/h	2.5 mSv/h	エリアW1	2019/1/11 10:40	1 m ²		ZK-01918	1
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	上記保管物収納後のコンテナ表面: BG=7 μSv/h, 表面線量率=7 μSv/h, β + γ 線量率=7 μSv/h
--------	---

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —		
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —		
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類		
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他		
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —		
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —		
				D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」 B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ 線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6015302 - 0016

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年1月11日		(金)	11:00	承認	審査	作成		
	作業件名	1F-1PCVガス管理設備凝縮配管室空調機点検手入工事(H30)								
	発生場所	1号機 T/B 2F オペフロ					2019/1/7	2019/1/7	2019/1/7	
	作業主管G	使用済燃料プール冷却グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2018/12/27	測定者		測定器名	ICW	管理番号	F1-ICW-166		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③						
1	紙・ウエス類(キムタオル)	A	01	D	B	0.01 m ²	0.004 mSv/h	0.005 mSv/h	無	
2	ゴム類(Vベルト)	C	01	D	A	0.01 m ²	0.004 mSv/h	0.005 mSv/h	無	
3	機器類・制御盤類(リモコン)	B	03	D	A	0.01 m ²	0.004 mSv/h	0.005 mSv/h	無	
4						m ²				
5						m ²				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	01	—	0091
				2019/1/7
調整後保管日時		2019年1月11日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年1月11日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-179	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙・ウエス類(キムタオル)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアJ	2019/1/11 10:30	0.01 m ²			1
	2	1	ゴム類(Vベルト)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアJ	2019/1/11 10:30	0.01 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—		
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—		
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類		
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他		
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—		
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—		
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—		
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」 B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013402 - 0063

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2019年1月11日		(金)	12:00	承認	審査	作成		
	作業件名	5, 6T 滞留水処理装置除却工事								
	発生場所	Fエリア					2019/1/8	2019/1/8	2019/1/8	
	作業主管G	機械グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2018/12/4	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-128		
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
		①	②	③						
1	クリスタルターボ	B	05	D	B	1.5 m ²	2 μSv/h	2 μSv/h	無	
2	難燃シート	C	02	D	B	0.5 m ²	2 μSv/h	2 μSv/h	無	
3	紙類	A	01	D	B	1 m ²	2 μSv/h	2 μSv/h	無	
4	防災シート	B	10	D	B	2 m ²	2 μSv/h	2 μSv/h	無	
5	電源ケーブル	B	08	D	A	1 m ²	2 μSv/h	2 μSv/h	無	
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄					受付
受 付 番 号					
廃2019	—	01	—	0101	2019/1/8
調整後保管日時		2019年1月11日		12:00	
【保管時の指示事項等】					

線量測定内容				
測定日	2019年1月11日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-179	
2		ICWBL	F1-ICWBL-42	
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
1	1	クリスタルターボ	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアJ	2019/1/11 12:00	1 m ²				1
2	1	難燃シート	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアJ	2019/1/11 12:00	0.3 m ²				1
3	1	紙類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアJ	2019/1/11 12:00	0.8 m ²				1
4	1	防災シート②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2019/1/11 11:50	2 m ²				2
5	1	電源ケーブル②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2019/1/11 11:50	0.5 m ²				2
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013206 - 0006

作業 主 管 入 欄	保管希望日時	2019年1月9日		(水)	9:30	承認	審査	作成		
	作業件名	小口工事								
	発生場所	免震重要棟					2018/12/17	2018/12/17	2018/12/17	
	作業主管G	建築保全・総括グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2018/12/3	測定者		測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号	F1-ICW-362		
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
1	紙・キムタオル・ウエス	A	01	D	B	1 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無	
2	発泡スチロール	A	02	D	B	1 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無	
3	プラスチック類	A	02	D	B	1 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無	
4	皮手袋・トンパック	A	04	D	B	1 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無	
5	可燃テープ・その他	A	04	D	B	1 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無	
メモ	巡回回収場所::GU-21									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	01	—	0001
				2018/12/17
調整後保管日時		2019年1月9日		9:30
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積み込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2019年1月9日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-179
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙・キムタオル・ウエス	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアJ	2019/1/9 9:55	1 m ²			1
	2	1	発泡スチロール	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアJ	2019/1/9 9:55	0.5 m ²			1
	3	1	プラスチック類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアJ	2019/1/9 9:55	1 m ²			1
	4	1	皮手袋・トンパック	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアJ	2019/1/9 9:55	0.1 m ²			1
	5	1	可燃テープ・その他	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアJ	2019/1/9 9:55	0.2 m ²			1

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」 B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持ち込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。